

## 5 . 実験手順

2つのパターンで実験を行った。手順は下記のとおり。1回の実験における被験者は1人あるいは親子一組であった。

### パターンA：成人女性による実験

- 1) インフォームドコンセント
- 2) 実験開始準備
- 3) タスク1 . 夕食のメニューを考える
- 4) タスク2 . ガスコンロで「魚介と野菜の炒め物」を調理

### パターンB：小学校高学年の児童とその母親による実験

- 1) 成人女性（母親）へのインフォームドコンセント
- 2) 母親の実験開始準備
- 3) タスク1 . 夕食のメニューを考える
- 4) タスク2 . ガスコンロで「魚介と野菜の炒め物」を調理<sup>9</sup>  
以上、成人女性による実験
- 5) 親子へのインフォームドコンセント
- 6) タスク3 . 親子で会話をしながらの調理  
以上、小学生による実験

---

9 この間に控室に待機していた子供を実験会場に案内。母親の様子を少し見せるように工夫した。

---